

てらこや

平成 26 年
7 月 22 日 (火)

大智院

おやくそく

- 一、 明るいいいさつ げんきなへんじ
- 二、 きたときよりも うつくしく
- 三、 よくかんがえ すすんでまなぶ

※夏休みを安全に元氣よく過ごそう※

今年は何多警察署の生活安全課長の小笠原さんに夏休みの生活の注意点を教えていただきました。



タバコを吸わない・いじめはしない・交通安全や自転車の鍵は家でもかけることを学びました。また、柔道指導員の木原さんからは不審者対策として、手首を捕まれた時の逃げ方や防犯ブザーの使い方を実践していただきました。長い夏休み、安全にケガをしないように過ごしていきたいと思います。

※風呂敷つてすいご※

風呂敷は、ただの四角い布切れかと思つていたら、とんでもない優れものでしたね。たった一枚の布があんな風に形を変えて、いろいろなものを包んだり買物袋のような運ぶ道具に変身したりするなんて本当にびっくりです。



日本に古くから伝わる文化の一つ風呂敷。どんな形の物も包めてとても便利です。風呂敷は世界中の人に自慢しても十分な文化と言えるでしょう。

今日は知多市民俗博物館館長の石川さんが使い方、縛り方などを実演。用途によって結び方を変えることを学びました。ぜひ、毎日、風呂敷を活用してみましよう。

※進歩寺有夢R！?※

吉本芸人のシンポジウムRさんがお手伝いに来てくださいました。みんな仲良くなれましたね。

※来た時よりも美しく!※

ぞうきんの使い方を学びました。真剣に取り組む姿勢は素晴らしいものです。しっかりお約束が守れましたね。

※保護者の集い※

今日は二十三名の参加を得て有意義な集いになりました。おまわりさんも混じって意見交換が実施されました。寺子屋への期待や躰などについて話し合われました。

☆子どもが成長するにつれ、肌・手・目・心を離さないように気をつける。 田中さん

☆財布の中身をしっかりと把握し、子どもが恐喝にあつているかどうか、判断できるようにしておく。 林さん

※今日の感想※

☆ふるしきの使い方がわかった。

三年 長谷川 駿助

☆うそはついてはいけない。ともだちにやさしくしてあげたい。 一年 山口穂乃佳

※保護者の皆様へのお願い※

てらこやでは明るいいいさができる子を育てます。送迎時には必ず、玄関先まで、お子様と一緒ににお越し頂き、元氣にあいさつをしましなう。

今日の参加者

子ども 一一五人
大人 二十三人

☆明日も笑顔で

明日 23日
お迎え 11時頃
お願い 致します。

明日七月二十三日(水)の持ち物

○風呂敷 筆記用具・夏休みの友や課題
ぞうきん 一枚

※明日は『読書フェスティバル』です。
午後十三時半から『読書推進講座』が開催されます。ぜひ、ご参加下さい。